(案)

資料１－４

第 17 回 21 世紀出生児縦断調査調査票
【平成 22 年出生児】

（令和 9 年（2027 年）7 月 18 日調査）

政府統計

文部科学省

（保護者用）

少子化対策のみならず、子供や若者を取り巻く環境が変化する中、諸課題に対応した教育施策に資するよう、前回から、文部科学省が主体となり厚生労働省と協力して行う新調査に変わりました。今後もできるだけ長く調査を行いたいと考えています。大変に重要な調査ですので、引き続き調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

この調査票は、**平成 22 年（2010 年）5 月**生まれのお子さんの**保護者がお答えください。**
調査票は、**令和 9 年（2027 年）7 月 18 日現在の状況で記入**してください。
お子さんには、「本人用」の調査票に回答してもらいます。なお、お子さん本人が答えられない場合は、保護者の方が記入を手伝われても差し支えありません。

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。
お答えいただいた内容については、統計の作成以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

回答方法（オンライン・郵送）

回答期限の案内

最初に、この**調査票の回答者**についておたずねします。**あて名のお子さん**からみて**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1	母親	**2**	父親	**3**	祖母	**4**	祖父	**5**	その他

以降の質問にある「母親」、「父親」の欄は、あて名のお子さんと同居してない場合は空欄のままで結構です。ただし、次のような場合はお答えください。

① 単身赴任等で長期不在の方であって、３か月に一度以上の割合で帰宅する場合
② あて名のお子さんが寄宿舎（学生寮）に入寮している場合

問１ 現在、**あて名のお子さん**は、ご両親と同居していますか。**それぞれあてはまる番号１つ**に○をつけてください。

※ 単身赴任等で長期不在の場合、３か月に一度以上の割合で帰宅する場合には同居に含めます。
３か月を超えて不在の場合は同居には含めません。

母親	父親
1 はい　**2** いいえ	**1** はい　**2** いいえ

問２ 現在、**ご両親は単身赴任（ふにん）中ですか。それぞれあてはまる番号**に○をつけてください。

母親	父親
1 はい　**2** いいえ	**1** はい　**2** いいえ

問３ あて名のお子さんの**現在のご両親の出生年月**を記入してください。

母親	父親
1 平成 **2** 昭和　□□ 年 □□ 月生 **3** 大正	**1** 平成 **2** 昭和　□□ 年 □□ 月生 **3** 大正

【就業状況について】

問４ あて名のお子さんのご両親の**令和９年（2027 年）７月 18 日現在の就業状況**について、**それぞれあてはまる番号１つ**に○をつけてください。

※ 単身赴任等で長期不在の方の分についても、記入してください。
※ 現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事に○をつけてください。

母親	父親
1 家事（専業） **2** 無職 → **1** 仕事を探している / **2** 仕事を探していない	**1** 家事（専業） **2** 無職 → **1** 仕事を探している / **2** 仕事を探していない
3 学生 **4** 勤め（常勤） **5** 勤め（パート・アルバイト） **6** 自営業・家業 **7** 内職 **8** その他	**3** 学生 **4** 勤め（常勤） **5** 勤め（パート・アルバイト） **6** 自営業・家業 **7** 内職 **8** その他

補問４－１　お仕事の内容（職種）について、**あてはまる番号<u>１つ</u>**に○をつけてください。また、具体的なお仕事の内容も記入してください。

母親	父親
1 管理職 （企業・官公庁における課長、部長、社長、経営者、議員など） **2** 専門職・技術職 （医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど） **3** 事務職 （企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など） **4** 販売職 （小売・卸売店主、店員、不動産売買、外勤のセールスなど） **5** サービス職 （理容・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパーなど） **6** 保安職 （警察官、消防官、自衛官など） **7** 農林漁業職 （米・野菜を作る、牛を育てる、林業、漁業など） **8** 生産工程の仕事 （製品製造・組立、自動車整備、農水産物加工、食品加工など） **9** 輸送・機械運転職 （トラック・タクシー運転手、船員、クレーン作業員など） **10** 建設・採掘職 （建設作業員、大工、電気工事、土木作業員など） **11** 運搬・清掃・包装職 （宅配便、新聞配達員、ハウスクリーニング、包装作業など）	**1** 管理職 （企業・官公庁における課長、部長、社長、経営者、議員など） **2** 専門職・技術職 （医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど） **3** 事務職 （企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など） **4** 販売職 （小売・卸売店主、店員、不動産売買、外勤のセールスなど） **5** サービス職 （理容・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパーなど） **6** 保安職 （警察官、消防官、自衛官など） **7** 農林漁業職 （米・野菜を作る、牛を育てる、林業、漁業など） **8** 生産工程の仕事 （製品製造・組立、自動車整備、農水産物加工、食品加工など） **9** 輸送・機械運転職 （トラック・タクシー運転手、船員、クレーン作業員など） **10** 建設・採掘職 （建設作業員、大工、電気工事、土木作業員など） **11** 運搬・清掃・包装職 （宅配便、新聞配達員、ハウスクリーニング、包装作業など）

母親の仕事の内容（職種）	父親の仕事の内容（職種）
具体的なお仕事の内容	具体的なお仕事の内容

記入例「○○（勤め先）で××の仕事（資格）」

農家で米づくり、スーパーでレジ、食品販売会社で電話営業、化粧品会社で外回り営業、工場でプラスティック製おもちゃの製造、建築現場で屋内電気配線、福祉施設で介護の仕事（介護福祉士）、ソフトウェア開発でシステムエンジニア

補問４−２　就業状況の変化について、**あてはまる番号<u>１つ</u>**に○をつけてください。

母親		父親	
1	１年前と同じ会社・経営組織に勤め、事務所も変わっていない（継続就業・転勤なし）	1	１年前と同じ会社・経営組織に勤め、事務所も変わっていない（継続就業・転勤なし）
2	１年前と同じ会社・経営組織に勤めているが、事業所を移った（継続就業・転勤あり）	2	１年前と同じ会社・経営組織に勤めているが、事業所を移った（継続就業・転勤あり）
3	１年前の会社・経営組織から転職し、別な会社で働いている（転職）	3	１年前の会社・経営組織から転職し、別な会社で働いている（転職）
4	この１年間に新規に就職した（新規就職）	4	この１年間に新規に就職した（新規就職）
5	１年前の仕事を辞めて、無業になった（離職）	5	１年前の仕事を辞めて、無業になった（離職）
6	この１年間、介護・育児等の理由から休業していた（休業）	6	この１年間、介護・育児等の理由から休業していた（休業）
7	１年前、仕事に就いておらず、現在も仕事に就いていない（継続無業）	7	１年前、仕事に就いておらず、現在も仕事に就いていない（継続無業）

補問４−３　**<u>「３」または「５」と回答した方</u>**にお伺いします。１年前の会社・組織をやめた理由は次のどれですか。

母親		父親	
1	事業所閉鎖・会社倒産・自営業主の廃業	1	事業所閉鎖・会社倒産・自営業主の廃業
2	解雇・人員整理	2	解雇・人員整理
3	事業不振など先行き不安	3	事業不振など先行き不安
4	その他勤め先や事業の都合	4	その他勤め先や事業の都合
5	定年	5	定年
6	より良い条件の仕事を探すため	6	より良い条件の仕事を探すため
7	起業のため	7	起業のため
8	結婚のため	8	結婚のため
9	出産・育児のため	9	出産・育児のため
10	介護・看護のため	10	介護・看護のため
11	家事・通学のため	11	家事・通学のため
12	健康上の理由のため	12	健康上の理由のため
13	その他	13	その他

補問４－４　令和８年（2026 年）１ 年間（令和８年１月から令和８年 12 月まで）に、主なお仕事の他に**副業となるお仕事**をしましたか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

母親	父親
1　副業をした	**1**　副業をした
2　副業は禁止されている	**2**　副業は禁止されている
3　副業は許されているが、していない	**3**　副業は許されているが、していない

【年収について】

問５　**令和８年（2026 年）１年間**（令和８年１月から令和８年 12 月まで）の**お母さん、お父さんの年収（税込み）及びその他の年間収入**についておたずねします。**それぞれあてはまる番号**に○をつけ、□には**金額**を記入してください。分けられない場合は、どちらかにまとめて記入していただいて結構です。

※　１万円未満は四捨五入してください。

※　単身赴任等で長期不在の方の分についても、記入してください。

令和８年の年収	母親の働いて得た年収	父親の働いて得た年収	その他の年間収入 親からの援助、家賃・地代等の財産収入、児童手当・出産一時金等社会保障給付金等を含みます。
	1　あり　□万円 億 千 百 十 一 万 万 万 万 **2**　なし	**1**　あり　□万円 億 千 百 十 一 万 万 万 万 **2**　なし	**1**　あり　□万円 億 千 百 十 一 万 万 万 万 **2**　なし

【お子さんの学費及び奨学金について】

問６　現在、あて名のお子さんは学校＊に在学していますか。あてはまる番号に○をつけてください。

＊学校には高等学校の他に中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、高等専門学校、専修学校（高等課程）、専修学校（一般課程）、各種学校を含めてください。

1　はい　　**2**　いいえ　→　**問７へ**

補問６－１　学校に在学している場合、次の費用について、□に**年額**を記入してください。

※　**令和９年（2027）４月から令和 10 年（2027 年）３月の修学のためのもの**に限ります。また、支払予定を含めてください。なお、当該期間の修学のため、令和９年（2026 年）３月以前に支払った施設整備費等も含めてください。

※　千円未満は四捨五入してください。

令和９年４月から令和 10 年３月までの修学のための**合計**	**就学支援金**や授業料減免等により相殺・免除された金額を除き、実際に学校に支払った金額（支払予定の金額を含む）（＊）
授業料	□万　□千円
施設整備費	□万　□千円

＊　授業料等については、本調査に回答いただく時点で**就学支援金**や授業料減免等により相殺・免除された金額（回答後に支給される予定の金額を含む）がある場合、当該金額を除いた金額の合計を記入してください。

（注）**就学支援金**とは、国公私立を問わず、高等学校等に通う生徒に対して、**授業料に充てるために支給**される支援金のことを示します。

補問６－２　**あて名のお子さん**は、**令和９年（2027 年）４月から令和 10 年（2028 年）３月に修学のための奨学金を受給**（受給予定を含みます）**しましたか。あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

※　補問６－１に記載の就学支援金は含みません。

１　受給した（申請中・受給予定を含みます）

↓

※以下は令和９年４月から令和 10 年３月までの**１年間**の総額

１	給付奨学金＊注１	万	千円
２	貸与奨学金＊注２	万	千円
３	高校生等奨学給付金＊注３	万	千円

※生活保護受給世帯・年収 490 万円未満の世帯が対象です

＊あてはまるもの**全てに**○の上、それぞれ金額を記入（千円未満は四捨五入）

２　受給しなかった

↓

１　申請しなかった

２　申請したが、不採用

３　必要なかった

＊１～３のいずれか**１つに**○

注１給付奨学金とは…
奨学金事業団体、自治体、学校等が実施する**返済不要の奨学金**

注２貸与奨学金とは…
奨学金事業団体、自治体、学校等が実施する**返済の必要な奨学金**

注３高校生等奨学給付金とは…
教科書費・教材費など、**授業料以外の教育費支援**

【１か月間にお子さんにかかった費用について】

問７　**令和９年（2027 年）６月の１か月間**に、**あて名のお子さんにかかったすべての費用**（医療費、食費、衣料費、学校や習い事等にかかった費用など）について、□に**金額**を記入してください。

そのうち、「①学校にかかった費用」、「②習い事・スポーツクラブ等にかかった費用」、「③学習塾等にかかった費用」については、それぞれ**あてはまる番号**に○をつけ、□には**金額**を記入してください。

※　千円未満は四捨五入してください。500 円未満は「０」千円としてください。

令和９年（2027年）６月の１か月間にあて名のお子さんにかかったすべての費用 （①②③に加え、医療費、食費、衣料費などの合計）	そのうち、**１か月間**に学校や習い事等（スポーツクラブ、学習塾等を含む）にかかった費用		
	①１か月間に学校にかかった費用（教材費、給食費、授業料など）	**②１か月間に習い事・スポーツクラブ等にかかった費用**	**③１か月間に学習塾等にかかった費用**
令和９年（2027年）６月中 □万□千円	**１**　なし **２**　あり ↳□万□千円	**１**　なし **２**　あり ↳□万□千円	**１**　なし **２**　あり ↳□万□千円

＊　授業料等については、本調査に回答いただく時点で**就学支援金**や授業料減免等により相殺・免除された金額（回答後に支給される予定の金額を含む）がある場合、当該金額を除いた金額のうち、令和９年(2027 年)　６月の１か月間にかかった費用のことを示します。

(注)　**就学支援金**とは、国公私立を問わず、高等学校等に通う生徒に対して、**授業料に充てるために支給**される支援金のことを示します。

問８　令和９年６月の１か月間に、**あて名のお子さんにかかった習い事等の費用**について、**それぞれあてはまる番号**に○をつけ、　　には**金額**を記入してください。

※　千円未満は四捨五入してください。500 円未満は「０」千円としてください。

１か月間に 習い事・スポーツクラブ等に かかった費用					１か月間に 学習塾・家庭教師・通信教育等に かかった費用				
１　なし					１　なし				
２　あり		万		千円	２　あり		万		千円

【お小遣いについて】

問９　お子さんに、**お小遣いをあげていますか。あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１　定期的にあげている　　２　必要な時にあげている　　３　あげていない　→ **問 10 へ**

補問９－１　あげている金額は**１か月当たりの平均にするといくらくらい**になりますか。
　　に**金額**を記入してください。

１か月当たり	
	円

【住まいについて】

問 10　現在の住居についておたずねします。**あてはまる番号１つに○**を付けてください。

１　一戸建て　　２　集合住宅（アパート・マンション等）

補問 10－１　住居の所有状況について、**あてはまる番号１つに○**を付けてください。

１　持ち家　　２　持ち家以外

補問 10－２　平成 22 年（2010）生まれのお子さんに**子供部屋**はありますか。**あてはまる番号１つ**に○を付けてください。

１　平成 22 年生まれの子専用の部屋がある
２　兄弟姉妹と一緒の子ども部屋がある
３　特に子ども部屋は与えていない

→ 一緒に使用している本人を含めた人数　　人で使用

【お子さんと接する時間について】

問 11　**あて名のお子さん**と会話をしたり、食事をしたりして一緒に過ごしている時間は、１日平均どのくらいですか。**それぞれあてはまる番号１つ**に○をつけてください。（お子さんが寝ている時間は除いてください。）

※　「休日」については、お母さん、お父さんそれぞれの休日を記入してください。また、「家事（専業）」「無職」の方はご家族の休みの日を休日として記入してください。

お母さん				お父さん			
平　日		休　日		平　日		休　日	
1	な　し	1	な　し	1	な　し	1	な　し
2	30 分未満	2	2 時間未満	2	30 分未満	2	2 時間未満
3	30 分～1 時間未満	3	2 時間～4 時間未満	3	30 分～1 時間未満	3	2 時間～4 時間未満
4	1 時間～2 時間未満	4	4 時間～6 時間未満	4	1 時間～2 時間未満	4	4 時間～6 時間未満
5	2 時間～4 時間未満	5	6 時間～8 時間未満	5	2 時間～4 時間未満	5	6 時間～8 時間未満
6	4 時間～6 時間未満	6	8時間～10時間未満	6	4 時間～6 時間未満	6	8時間～10時間未満
7	6 時間以上	7	10 時間以上	7	6 時間以上	7	10 時間以上

【お子さんの将来について】

問 12　**あて名のお子さん**について、あなたは次の①～⑤についてどのようにお考えですか。あなたのお気持ちに**最も近い番号１つ**に○をつけてください。

		そう思う	やや思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
①	一般に、学校の授業で得た知識は、仕事をするうえで役立つ	1	2	3	4	5
②	子供の教育費のためなら、教育ローン等を組むのもやむを得ない	1	2	3	4	5
③	子供にはできるだけ高い学歴を身につけさせたい	1	2	3	4	5
④	子供にはできるだけ早く働いて家計を助けて欲しい	1	2	3	4	5

問 13　あて名のお子さんには、どのような進路を希望していますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

1　高校等※1卒業後に働いて欲しい	6　子供の意思にまかせる
2　高校等※1卒業後に専門学校※2・各種学校へ進学・卒業して欲しい	7　特に考えていない
3　短大・高専へ進学・卒業して欲しい	8　その他
4　大学へ進学・卒業して欲しい	
5　大学卒業後に大学院へ進学・修了して欲しい	

※１　高校等には、高等学校の他に中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、専修学校（高等課程）、専修学校（一般課程）、各種学校を含みます。

※２　看護学校、経理・簿記学校、栄養士・調理師学校、服飾学校、美容学校などです。

補問 13−１　【「進路」で「２」～「５」を選んだ方へ】あなたのお子さんには、どの地域の大学・短大、専門学校に進学してほしいと考えていますか。**現在のお考えにもっとも近い番号１つ**に○をつけてください。

1　現在住んでいる都道府県にある大学・短大・専門学校等

2　現在住んでいる都道府県の外にある大学・短大・専門学校等

［具体的な都道府県名：　　］

3　日本国外にある大学・短大・専門学校等

［具体的な国名：　　］

補問 13−２　【「進路」で「２」～「５」を選んだ方へ】あて名のお子さんの通学について、あなたのお考えに近いのは次のうちどれですか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1　現在の自宅から通学してほしい	2　現在の自宅外から通学してほしい	3　まだ考えていない

補問 13−３　【「進路」で「２」～「５」を選んだ方へ】あて名のお子さんが進学する際、奨学金を申請する予定はありますか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1　給付奨学金※注1を申請する予定がある	4　１～３の選択肢に該当しない場合で、高等教育の修学支援新制度による授業料・入学金の減免のみ申請する予定がある
2　貸与奨学金※注2を申請する予定がある	5　奨学金を申請する予定はない
3　給付奨学金※注1と貸与奨学金※注2の両方を申請する予定がある	6　まだ考えていない

注１　給付奨学金には、国が実施する高等教育の修学支援新制度の給付型奨学金や民間奨学事業団体、地方自治体、大学等が実施する返還不要の奨学金を含みます。ただし高等教育の修学支援新制度による多子世帯、私立理工農系を対象とした授業料・入学金の減免**のみ**を申請する予定の場合は、４を選択してください。

注２　貸与奨学金は、日本学生支援機構の貸与型奨学金や民間奨学事業団体、地方自治体、大学等が実施する返済の必要な奨学金を含みます。

【５　奨学金を申請する予定はない」を選んだ方へ】へ

【「５　奨学金を申請する予定はない」を選んだ方へ】
奨学金を申請しない理由はなんですか。**最もあてはまる番号１つ**に○をつけてくだい。

1	貯蓄や親族からの援助があり、進学費用を奨学金から調達する必要がないため
2	進学費用を奨学金以外（銀行等の教育ローン）から調達するため
3	貸与奨学金の条件である子供の成績が基準に達しない可能性があるため
4	貸与奨学金の条件である収入の基準よりも世帯収入が高いため
5	将来の返済に不安があるため

問 14　あて名のお子さんに対して、**働いて欲しい地域の希望**はありますか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1	働いて欲しい地域に希望がある	2	働いてくれるならどの地域でもよい	3	まだ考えていない

補問 14-１【「１」を選んだ方へ】働いて欲しいのはどの地域ですか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1	現在住んでいる市区町村、または現在住んでいる市区町村から通える地域
2	上記１以外の地域

問 15　あて名のお子さんに**どのような職業についてほしい**ですか。以下の中から**最も近い番号１つ**に○をつけてください。

1	事務職 （企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）	7	輸送・機械運転職 （トラック・タクシー運転手、船員、クレーン作業員など）
2	販売職 （小売・卸売店主、店員、不動産売買、外勤のセールスなど）	8	建設・採掘職 （建設作業員、大工、電気工事、土木作業員など）
3	サービス職 （理容・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパーなど）	9	運搬・清掃・包装職 （宅配便、新聞配達員、ハウスクリーニング、包装作業など）
4	保安職 （警察官、消防官、自衛官など）	10	専門職・技術職 （医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど）
5	農林漁業職 （米・野菜を作る、牛を育てる、林業、漁業など）	11	管理職 （企業・官公庁における課長、部長、社長、経営者、議員など）
6	生産工程の仕事 （製品製造・組立、自動車整備、農水産物加工、食品加工など）		

問 16　あて名のお子さんには、親元を離れて将来生活してほしいですか。次のなかから**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1	親元を離れて生活してほしい
2	一時的には離れても、いずれ親元で生活してほしい
3	できればずっと親元で生活してほしい
4	子どもの意思にまかせる
5	まだ考えていない

【子育てについて】

問 17　**あて名のお子さん**を育てていて負担に思うことや悩みはありますか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。また、**特に負担に思う悩みの番号**を □ に記入してください。

1　負担に思うことや悩みは特にない　→　**問 18 へ**

2　子育ての出費がかさむ
3　配偶者が子育てに無関心
4　ほかの保護者との付き合いが煩わしい
5　気持ちに余裕をもって子供に接することができない
6　子供の反抗的な態度や言動
7　子供の暴力に関すること
8　子供の成績に関すること
9　子供の将来（進路など）に関すること
10　子供がいじめられている
11　子供が学校に行きたがらない（行かない）
12　子供が病気がちである
13　子供の交友関係に関すること
14　子供の異性との交際に関すること
15　その他（　　）

○をつけたうち特に負担に思う悩みの番号　□

【生成 AI の利用について】

問 18　あなたは生成 AI※を使用していますか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

※　ここで「生成 AI」とは、ChatGPT、Copilot、Gemini などの、質問や指示をすると、文章や画像などを作ったり、答えたりしてくれる AI サービスを指します。

1　現在使用している
2　以前使用したことがあるが、現在は使用していない
3　使用したことはないが、知っている　→　**補問 18-３へ**
4　知らない（この調査で初めて知った）　→　**補問 18-３へ**

補問 18-１【問 18 で「１」を選んだ方へ】あなたは生成 AI をお子さんのために使用していますか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1　よく使用する
2　ときどき使用する
3　使用しない　→　**補問 18-３へ**

補問 18-２へ

補問 18-２【補問 18-1 で「１」または「２」を選んだ方へ】あなたはお子さんのために、どのような目的で生成 AI を使用していますか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

1　勉強や学習を支援するため
2　進学や進路について考えるため
3　学校生活や課外活動を支援するため
4　子供の悩みや相談への対応を考えるため
5　作品づくりや創作活動を支援するため
6　アイデアを形にしたり、新しいものづくりに挑戦したりするため
7　その他

補問 18-３　お子さんが生成 AI を使うことについて、あなたはどのように考えていますか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1　積極的に使った方がよい
2　使ってもよい
3　どちらともいえない
4　あまり使わない方がよい
5　使わない方がよい

【最近の状態について】

問 18　ここ最近のあなたの**心の状態**について**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。以下のことはあなたにどのくらいあてはまりますか。順番に読んで、それぞれ一番あてはまる数字に○をつけてください。

最近２週間、私は…	まったくない	ほんのたまに	半分以下の期間を	半分以上の期間を	ほとんどいつも	いつも
①　明るく、楽しい気分で過ごした	0	1	2	3	4	5
②　落ち着いた、リラックスした気分で過ごした	0	1	2	3	4	5
③　意欲的で、活動的に過ごした	0	1	2	3	4	5
④　ぐっすりと休め、気持ちよく目覚めた	0	1	2	3	4	5
⑤　日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった	0	1	2	3	4	5

問19　ここ最近のあなたの**体の健康状態**についてお聞きします。
全般的にみて、あなたの**健康状態**はおおむねどのような状態ですか。**あてはまる番号１つ**に○をつけて
ください。

1	2	3	4	5
とても良い	まあ良い	普通	あまり良くない	良くない

＊この１年以内にあて名のお子さんが引っ越し（一人暮らしを始める場合を含む）をされた場合、大体何か月前か回答ください。（今後の調査票等の発送を円滑に行うため、ご協力のほどお願いいたします）

1	2	3	4	5
～約３か月前	約４～６か月前	約７～９か月前	約 10～12 か月前	引っ越しは していない

＊今後１年以内にお子さんが引っ越し（一人暮らしを始める場合を含む）を検討している場合、大体何か月後か可能な範囲で回答ください。（今後の調査票等の発送を円滑に行うため、ご協力お願いいたします。なお、
実際の引っ越し時期、又は引っ越しそのものの実施有無と相違があっても差し支えございません）

1	2	3	4	5
～約３か月後	約４～６か月後	約７～９か月後	約 10～12 か月後	引っ越しは 検討していない

質問は以上で終了です。どうもありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていないページがないかご確認のうえ、同封の返信用封筒（茶色）にお子さんの調査票を封入した「本人用調査票回収封筒（白色）」と一緒に入れて、お早めにポストに投函してください。

※お子さんと別居されている場合は、本調査票を直接返信用封筒（茶色）に入れ、ポストに投函してください。

今後ともご協力いただきますようお願いします。